

TURN

#77
2021/05



大阪府からUターン!



自分らしい暮らしを求めて…
エネルギーのチカラで鳥取を元気に!

エネトピアグループ
株式会社とっとり市民電力

大谷 友洋 さん

Otani Tomohiro



大谷さんが働く職場 エネトピアグループ 株式会社とっとり市民電力



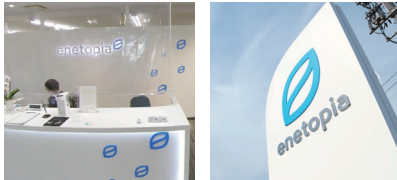
企業の紹介

鳥取ガス株式会社は、2018年の創業100周年を機にブランドを「エネトピア」へ一新。鳥取を工業都市として発展させたいという創業者の思いもあり、ガス事業を営んできました。創業当初は様々な規制から電力事業には参入できませんでしたが、2016年の電力自由化を受け、鳥取市と共同出資でとっとり市民電力を設立し、電気事業に参入。地域に根差した小売電気事業者として、お客さまへ電気を供給すると共に、安全で安心な魅力あるまちづくりに貢献します。



企業のおすすめポイント

エネトピアグループ全体を見ても、職場環境は明るい雰囲気があり、自由活発で働きやすく福利厚生も手厚い環境です。土日祝が休日のため、プライベートの時間もしっかり確保できます。ジョブローテーションで様々な職種を体験できたり、資格取得支援もあり、キャリアを伸ばす事にも取り組みやすいです。他部署とも連携しながら、互いに地域になくはならないインフラを支えることは、大きなやりがいに繋がります。

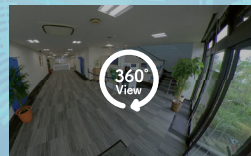


エネトピアグループ プロフィール

- 住所 / 鳥取市五反田町6番地
- 創業 / 1918年
- 業種 / ガス、電気、通信、熱供給、水道業
- 求人職種 / 総合職
- 休日・休暇 / 土日祝日
- 平均年齢 / 43歳
- HP / <https://www.enetopia.jp/>

WEB版では企業の中まで覗ける! ?より分かりやすい映像で、企業紹介も掲載しています!

企業体験ツアー実施中!



下記QRコードから動画が視聴できます!



会社を360°見学できる!

家にいながらリアルな職場体験が可能に! /


VRキット(ダンボール)プレゼント!!

プレゼントの応募申し込みは右のQRから!

毎月
25名様に



公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構

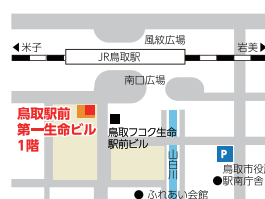
●就職のご相談は… ☎0120-307-238 (平日8:30~17:15)  【東京】 月~水・金・土日祝…10:00~18:00
※鳥取県事務局につながります 木…10:00~20:30

●移住のご相談は… ☎0120-841-558 (平日8:30~17:15) 【大阪】 月・火・水…8:30~20:45
※かけられる地域により、鳥取県事務局・東京駐在・大阪駐在のいずれかにつながります。 木・金…8:30~17:15
※受付時間は新型コロナウイルス感染症状況により今後変更になる場合があります。 土・日・祝…12:00~20:45

鳥取県事務局
〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町115-1
鳥取駅前第一生命ビル1階
TEL.0857-24-4740 FAX.0857-24-4736

東京駐在
〒105-0004 東京都港区新橋1-11-7
とっとりおがやま新橋館2階
TEL.0120-841-558

大阪駐在
〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3-2200
大阪駅前第3ビル22階 (鳥取県関西本部内)
学生専用TEL.0120-892-450



※お車でお越しの際は、鳥取市役所南庁舎駐車場をご利用ください。

E-mail: tottori@furusato-tori.org URL: <https://furusato.tori-info.co.jp/>
(発行/公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構 発行月/令和3年5月)

Profile



エネトピアグループ
株式会社とっとり市民電力

大谷 友洋さん

Otani Tomohiro

今月は私が
お答えします!



鳥取県鳥取市で生まれ育った大谷さん。高校を卒業後、大学進学を機に地元鳥取を離れ、京都府へ。大学卒業後、大阪でIT企業へ就職。沖縄・鹿児島への転勤を経験。「いずれは鳥取に帰りたい」と考えていたところ、30歳を迎えるタイミングでUターンを決意。2019年に株式会社とっとり市民電力に入社し、現在は鳥取市で夫婦二人暮らし。

Interview

大谷さんのリアル体験談



地元で貢献したい!! 30歳を機に鳥取へのUターンを決意!

大学卒業後、大阪や九州でIT企業の営業として働いていましたが、「いつかは鳥取に帰って、地元で貢献したい」という思いがありました。また、IT業界以外の仕事への興味も生まれ、「他の業界で地元貢献にチャレンジしてみたい」という気持ちも高まっていました。30歳という節目を迎えること、そして自分の希望を叶えられそうな現在の会社との出会いをきっかけに、思い切ってUターンを決意しました。Uターンを進めていく中で、ふるさと鳥取県定住機構と出会い希望にあった仕事の紹介をはじめ、さまざまな相談に対応していただけたことがUターンの助けとなりました。

Uターンして改めて気付いた、鳥取の心地よさ

地元を離れる前は、鳥取について考えることはありませんでしたが、社会人になって初めて外から鳥取を見た時に、「人口減少が進む鳥取という地域の活性化に貢献していきたい」という気持ちが強くなりました。また、Uターンして改めて、鳥取の安心できる環境と、温かい人たちが多く恵まれた地域性に気付くこともできました。



鳥取移住のホンネ、先輩からのコメントを公開中!

WEBでは記事には載せられなかったホンネや先輩からのコメント、会社への潜在動画(360°カメラ)も公開しています!

QRコードよりチェック! <http://furusato.tori-info.co.jp/turn/>

私のワークライフバランス



ON 小学校で出前授業も! 電気力でさまざまなプロジェクトを手掛けます!

現在、営業職に従事しています。営業以外にも小学校の出前授業など、地域貢献活動のプロジェクトに携わり、昨年度からは地球温暖化などの環境問題や再生可能エネルギー、省エネの重要性などについて子どもたちに教えています。



OFF 休日はマイカーでショッピングやドライブ! 道の駅巡りもおもしろい!

大阪にいた頃は、仕事終わりに飲みに行ったりすることが多かったのですが、Uターン後の現在は、早めに家に帰って妻と一緒に夕食を食べたり、テレビを見たり、ゆったりとした時間を過ごすことができています。また、鳥取には道の駅がたくさんあるので、休日はドライブをしながら道の駅巡りを楽しんでいます。その地域にしかない商品や行くたびに鳥取の新発見があるおススメの場所です。

Question 01

Uターンしてよかったこと

自分らしい暮らしを求めて...通勤の快適さは意外と重要!

地元である鳥取で過ごせることは、生活面でも通勤面でも、精神的に安定するような気がします。

大阪にいた頃は、後ろの人の背中の熱を感じるほどに人が密集している満員電車で通勤することもあり、疲弊してしまうことがありました。

今の通勤時間の短さや通勤の快適さは、Uターンしてよかったことのひとつです。通勤時間を趣味などの自分の時間として過ごせることは、大変ありがたいことだと思いました。

また、学生の頃は感じたことはありませんでしたが、鳥取は日常生活を過ごすにはほどよく便利だと感じています。大型スーパーが近くにあり、生活に困ることはありません。

Question 02

役に立った情報

働きたいと思った職種を鳥取で探す!

大阪にいた頃はIT業界で働いていましたが、Uターン後はIT以外の業界かつ地元で貢献できる仕事にチャレンジしたいと思い、転職先を探してみました。

↓ こうやって解決!!

ふるさと鳥取県定住機構への、対面でのUターン相談でマッチング!

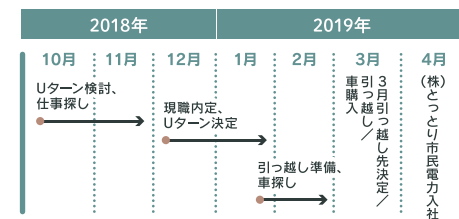
インターネットで「鳥取 転職 Uターン」などで調べていたところ、ふるさと鳥取県定住機構を見つけ、相談をさせてもらいました。直接担当の方とお会いして、自分の思いを伝え、希望に合った現在の会社の求人を紹介していただくことができました。

Question 03

Uターンスケジュール

3ヶ月で引っ越し完了! 各種手続きはお早めに!

10月頃からUターンを検討し始め、年末に今の仕事の内定をいただいてから、4月の入社に向けて約3ヶ月で全ての手続きを終える必要がありました。家探し、車探し、引っ越し準備など、スケジュール的にかなりバタバタしてしまいました。



Question 04

収支の変化

収入は減少したが、自分の時間が増えて満足!

前の仕事と比較すると、収入は減りました。しかし、その分残業時間も減りましたし、好きな仕事をして、好きな場所に住めているので、とても満足しています。収入が多いに越したことはないと思いますが、私は自分の自由な時間や生きがいが増える方を選びました。



Question 05

夢や目標について

鳥取を電気の子カラでさらに元気に! 地域の生活もしっかり守ります!

地域への電力供給はもちろん、小学校の出前授業など、地域貢献活動のプロジェクトを通じて、もっと鳥取の活性化に携わっていきたいです。また、防災面などでも地域を強化していくことが大切だと思っているので、そういった分野でも貢献できるよう、これからも仕事に取り組んでいきたいと思っています。

